

令和 7 年度第 3 回青梅市障害者計画等審議会

議事要旨

1 開催日時

令和 8 年 1 月 1 9 日（月） 10：00～10：40

2 開催場所

青梅市役所 2 階災害対策本部室

3 出席者（委員 1 1 名）

田村会長、井原副会長（オンライン）、朝長委員、尾根委員、関委員、
島田委員、森田委員、半田委員、宮崎委員、佐久間委員、小熊委員

（手話通訳者）

金田氏、富永氏

（事務局）

大勢待市長、杉山健康福祉部長、北村障がい者福祉課長、宮崎障がい者福祉課庶務係長、前田障がい者福祉課相談支援係長、笹木障がい者福祉課サービス給付係長、横川障がい者福祉課主任

（傍聴者）

なし

4 次第

1 開会

2 市長あいさつ

3 協議事項

（1）青梅市障害者計画等の策定について

市長より、第 7 期青梅市障害者計画、第 8 期青梅市障害福祉計画
および第 4 期青梅市障害児福祉計画の策定について諮問を行う。

ア 青梅市障害者計画等の策定のスケジュール（案）について

事務局	令和 8 年度障害者計画等審議会開催および計画策定のスケジュールについて協議を提起。 令和 7 年度は、計画策定業務を委託する事業者を選定するとともに、アンケート調査の準備を行い、2 月末には業者の選定を
-----	---

委員	終える予定。令和８年度は、年間５回の障害者計画等審議会の開催を予定。アンケート調査の実施や集計をはじめ、素案の段階から計画内容について確認いただき、令和８年度末までに完成を予定。 令和８年度障害者計画等審議会開催および計画策定のスケジュールについて、提案のスケジュールで決定。
----	--

イ 障害者計画等策定にかかるアンケート調査（案）について

事務局	障害者計画等策定にかかるアンケート調査の案について協議を提起。 前回の計画策定時に使用したアンケートをもとに説明した。今後、国から障害者計画等の基本方針等が示されることから、調査内容について、会長と相談し、修正したものを全委員にお示しする。
委員	アンケート調査の対象とする障がい者の人数について、所持する手帳等の種類によって抽出する比率はあるのか。
事務局	対象者は各障害者手帳所持者または難病医療費助成の受給者証所持者を対象とし、それぞれの障害種別の比率に応じた割合での抽出を考えている。
委員	アンケート調査を実施する際、障がい者にも分かりやすい表現にするなど配慮してほしい。
事務局	今後、当事者や関係団体の方とも相談しながら考えたい。
委員	ヤングケアラー対策や訪問支援事業といった昨今の動向をアンケートに取り入れてはどうか。

事務局	国や都の動向を注視しながら、アンケートに取り入れていくか検討したい。
委員	障害者計画等策定にかかるアンケート調査の案について、国から障害者計画等の基本方針等が示されることにより修正等がある場合、調査内容について会長と相談し、修正したものを全委員に示してもらうことで、事務局の考えを承認。

4 報告事項

(1) 第3回地域共生社会推進審議会の結果について

第3回審議会については、【資料3】審議会等開催結果報告書をもとに事務局が説明。

(2) 第3回障害者地域自立支援協議会の結果について

【資料4】令和7年度第3回青梅市障害者地域自立支援協議会 次第をもとに事務局が説明を行った。

(3) 青梅市障害者就労支援センターの移転について

【資料5-1】青梅市障害者就労支援センターの移転についておよび【資料5-2】工事場所・現場事務所案内図をもとに事務局が説明。

(4) 児童発達支援センターの設置について

【資料6】児童発達支援センターの設置についてをもとに事務局が説明。

5 その他

(1) 次回の開催日程について

令和8年度第1回青梅市障害者計画等審議会

令和8年4月上旬から中旬に開催予定（詳細未定）

青梅市役所2階 会議室（予定）

(2) その他

特になし

以 上